

回 覧

令和 8 年 6 月 11 日に開催した滝呂地域地区懇談会の議事要旨を 地域の皆さまにお知らせします

1 テーマ 令和 8 年度主要事業について

2 おもな意見

①(事前質問) 市として、高齢者健診などに認知機能の簡易チェックを取り入れる考えはありますか。認知症の早期発見についてどのような取り組みを検討されていますか。

回答(高齢福祉課)

現時点では、高齢者健診などに認知機能の簡易チェックを取り入れる予定はありませんが、認知症の早期発見、早期対応は重要であると認識しています。早期発見のために、簡単にチェックができる「認知症チェックサイト」を運用し、市ホームページや広報、認知症ケアパスへの掲載等で周知しています。その他、認知症サポーター講座や認知症カフェ、啓発活動などを関係機関と実施しています。また、毎年 9 月の認知症月間には認知症見守り研修会を開催しています。昨年は市内で講演会を行い、約 300 名の方にお越しいただきました。今年度は新たに「正しく認知症を理解し、早期に気づき、自分事として備える」ためのセミナーを、市内各公民館で開催しております。今後も、他の自治体や関係機関の情報を収集し、効果的な取り組み内容を検討していきます。

② 中京学院大学の移転に伴う住民説明会を住民に周知した上で、土日を含めて再度実施して欲しいです。市から大学へ伝えてください。

回答(企画部長)

ご要望は地域の方のご意見として大学側へ伝えます。5 月に実施した住民説明会は地域回覧を行い多くの方にお越しいただきました。説明会での質問と回答は市ホームページに掲載しております。その他質問等は企画政策課にご相談いただければ大学側にお伝えします。

③ 畑へのイノシシやカラスによる被害について乾燥ヒトデが効果がありました。

回答(文化スポーツ課長)

担当課へ共有し、研究させていただきます。

④ コミュニティの活動は活性化を図っても効果が見られませんか、市としてどのような対策をしていますか。

回答(文化スポーツ課長)

ボランティアを行う人が少なくなり、自治会加入率が低下していることを市としても課題と捉えています。区長会を通じて役員の削減や負担軽減、窓 口の設置などを行っています。

回答(市長)

行事をやればやるほど、面倒に感じて町内会を脱退されている人もいます。バランスを考えて、地域の特色に合わせながら行政として手助けしていきます。

⑤ 星ヶ台競技場の改良計画はいつまでになりますか。総工費と経済波及効果を教えてください。また、今年度1億2千万円かける陸上競技場の改修工事についても教えてください。

回答(文化スポーツ課長)

令和5年～7年まで、テニスコートの改修や、バスケットボールコート、管理棟などの新設を総工費13億円かけて実施しました。スポーツを通じた交流や健康増進を目的とした事業のため、経済波及効果等の具体的な調査は行っていないが、整備以降全体の利用率が前年度比120%となっており、それなりの経済波及効果があったと考えています。今年度、整備計画とは別に、第1種公認競技場である長良川競技場に次ぐ、県内唯一の第2種公認競技場を維持するための陸上競技場改修工事を行います。オリンピック選手や実業団の選手が出場する競技会を開催できるレベルの競技場を維持し、多治見市の子どもたちを始め市民の皆さまに高いレベルの競技に触れていただく機会を今後も提供していきます。

⑥ 多治見市の水道は牧尾ダムを使用していましたか。

回答(上下水道総務課長)

市では牧尾ダムなどを水源とする県営水道から水を100%購入しています。

⑦ かつて牧尾ダムの建設費用を市も負担したため多治見市は水道料金が高いと聞きましたが事実ですか。

回答(市長)

水道料金について東濃5市は岐阜県東部広域水道から受水しており、広域水道に支払う料金が高いため水道料金も高くなっています。引き続き管理者である県に対して引き下げの要望を行っていきます。

後日回答(上下水道総務課)

牧尾ダムは愛知用水の水源として建設されたため、多治見市は牧尾ダムの建設に際し、費用負担を行っていません。現在では、岐阜県が水利権の許可を得て、岐阜県東部広域水道の水源としても活用しています。

⑧ 習い事としてスポーツをやりたい子どもたちに助成金を出してください。

回答(市長)

今年度小中学校の給食費を無償化しています。これはお子さん1人あたり年間で6万円程度の額になります。このお金を各ご家庭で有効に活用していただければと思います。

⑨ バスチケットについて昨年度いくら予算を立て、いかなの使用がありましたか。またバスの乗客に対するアンケートを取っていましたが、どんな目的がありますか。

回答(都市計画部長)

コミュニティバスは約16%増加、路線バスは1便あたり約0.8人増加しました。乗客へのアンケートは、乗車場所、降車場所等のニーズを調査し、路線の変更などの検討に向けた資料とするものです。

後日回答(都市政策課)

バスチケットについては、昨年度23万枚使用されており、予算33,248,000円、決算額は23,056,000円でした。